

“白い箱”で自由な表現を

八学短大展示スペース設置

八戸

的な展示スペースを設置した。

ホワイトキューブと呼ばれる白い箱状の空間で、

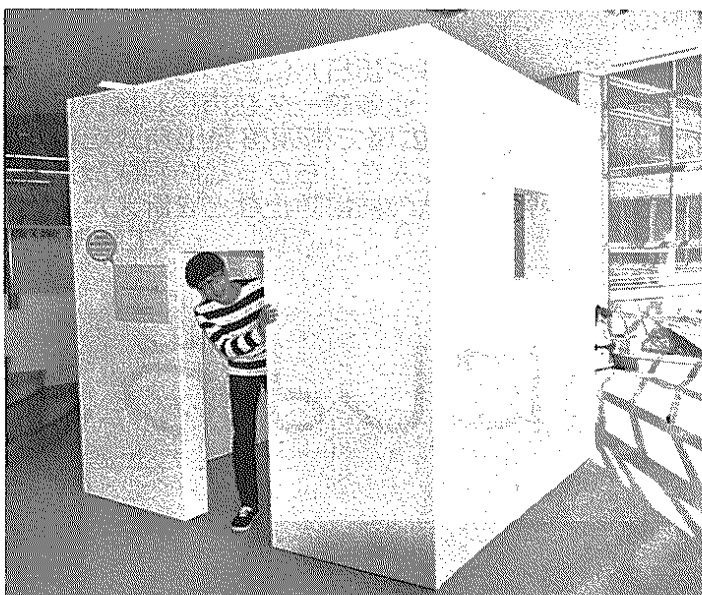
八戸学院短大(外崎充子学長)は、同大の学生ホールに学生や表現活動に携わる人のための多目

ホワイトキューブと呼ばれる白い箱状の空間で、1辺が8尺(約2.44m)の絵画やポスターなどの掲示もできる。

田拓真さんが手掛けた。名称がまだ決まっておらず、28日まで「ねーみんぐしてみ展」と題して、スペース内でアイデアを投稿できるようにしている。池田さんは「多くの人の発表の場になれば」と話す。

見学無料。時間は平日の午前9時～午後4時。問い合わせは池田研究室 電話0178(30)2122へ。

(向中野一樹)



八学短大にできた新たな展示スペース。名称は募集中